

南部片富士湖だより

新年を迎えて



Shijushida dam

57th

since 1968

四十四田ダムは、完成から今年で57年を迎えます。地域の皆さまにおかれましては、日頃からご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。地域の安全・安心の期待に応えるため、ダムの効果を十分発揮できるよう、本年も引き続き適切なダム管理・運営を行ってまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課(四十四田ダム管理) 職員一同

1月の四十四田ダムの風景



1月中旬以降に降った雪で、ダム周辺もすっかり雪景色です。

貯水池は白鳥のねぐらになっているようで、早朝に飛び立っていき、夕方頃に戻ってくる姿を頻繁に目撃します。11月～12月頃にダム湖にいた水鳥も、湖面が凍っているためか、ダム直下付近で泳ぐ姿を見ることがなくなりました。

湖面結氷

年明けの冷え込みで1月2日の時点でダム湖面はほぼ全面結氷しました。湖面は見渡す限り真っ白で、周辺は冬らしい景色が広がっています。



湖面付近の立ち入りは危険です

ダム湖の湖面は雪や氷で覆われていますが、氷は厚いところでも数センチ程度です。水鳥やタヌキ、キツネなどのかわいい足跡があっても、決して立ち入らないでください。大変危険です。



予備ゲート凍結防止対策

ダム湖はこの時期、ほぼ一面が氷や雪で覆われていますが、予備ゲートの周囲だけはいつでも開閉操作が出来るように、凍結防止対策をしています。水中ポンプを使って、湖の深部と表面の水を攪拌しています。



弓弭の泉で今年一年の無事故無災害を祈願



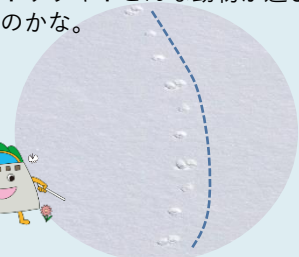
四十四田ダムを含む5ダムを管理する北上川ダム統合管理事務所では、岩手町の御堂観音を参拝しました。今年も北上川で大きな洪水が無いよう祈願しました。

◆ 境内には、北上川の源流「弓弭（ゆはず）の泉」があります。

動物の足あと

雪が降った後には、来訪者の痕跡を見つけるのも楽しみのひとつです。キツネ？カモシカ？ウサギ？どんな動物が遊びに来ているのかな。

あぶない!!



五大ダムカレンダー2025

「北上川五大ダム ダムカレンダー2025」を作成しました。2025年版は“五大ダムの生き物たち”をテーマにしています。当事務所のホームページからダウンロードできます。ぜひご覧ください。

四十四田ダムは“5月”と“6月”



ダムカレンダー紹介ページはこちら↑

四十四田ダムの水質（12月10日 採水）

- 水温 5.8 °C
 - pH 7.4
 - COD 2.9 mg/L
 - ヒ素 なし
- (水質悪化の指標：3以上)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。2025年も『南部片富士湖だより』を通して、みなさまに四十四田ダムの様子をお伝えしていきます。どうぞよろしく願いたします。(田)

ダム湖畔の木にとまるモズ→

